

この町の 今と未来 を語る

— 隠岐高校・大阪大学共同企画 —
— 隠岐高校ジオパーク研究発表会・座談会 —

日時：2019年12月19日（木）13:30～16:30

場所：隠岐島文化会館大ホール 他

入場無料・一般の方もぜひご参加ください

主催：大阪大学リーディング大学院超域イノベーション博士課程プログラム

共催：島根県立隠岐高等学校

後援：大阪大学文学部人文地理学教室

連絡先：担当 島田広之（大阪大学 電話 080-1430-2955 メール activityplus.cbi@gmail.com）

山中秀行（隠岐高校 電話 08512-2-1181）



概要

隠岐高校の2年生によるジオパーク研究の成果発表と、大阪大学超域イノベーション博士課程プログラムの学生らによる隠岐の島を対象とした研究発表、大阪大学堤教授による6年間の隠岐の島町調査の研究発表を行います。本会の最後には発表者らと交えた座談会を行い、会場のみなさまと一緒に隠岐の島町の未来について考えます。

スケジュール

時間	場所	時間	内容
13:00-	大ホール		開場
13:30-13:35	大ホール	5分	挨拶
13:35-14:10	大ホール	35分	隠岐高校ステージ発表
14:10-14:30	大ホール	20分	大阪大学ステージ発表
14:40-15:05	研修室	25分	隠岐高校発表
15:15-15:45	大ホール	30分	大阪大学堤教授発表
15:50-16:25	大ホール	35分	座談会
16:25-16:30	大ホール	5分	挨拶

座談会登壇者



大庭 孝久
隠岐の島町副町長。隠岐の島町(旧西郷町)出身。隠岐の島町水道課長、企画財政課長、総務課長などを経て、2017(平成29)年より現職。



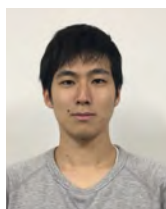
吉崎 英一郎
株式会社吉崎工務店専務取締役。隠岐の島町生。千葉工業大学卒、ゼネコン勤務を経て隠岐の島町にUターンし吉崎工務店に入社。茅葺屋根建造物保全活動、隠岐の木で家を作る運動、黒松再生プロジェクトなど活動中。



西村 隆正
島根県立隠岐高等学校校長。教職歴36年。同校に赴任して2年目。「子どもたちを隠岐で育てる。隠岐で育った子が地域を支える。」



堤 研二
大阪大学総長補佐・文学研究科教授。専門は社会経済地理学・人口減少地域社会研究。30年以上前から隠岐の島町調査、隠岐空港設置に関わる。義和拳法六段。



島田 広之
大阪大学大学院文学研究科文化動態論専攻アート・メディア論コース、大阪大学リーディング大学院超域イノベーション博士課程プログラム在籍。隠岐の島町をフィールドとした活動を展開中。

このほかに隠岐高校生徒代表2名